

諸制度案内

諸制度案内

科目等履修生制度

大学院科目等履修生制度は、生涯学習の推進を図ることなどを目的として、社会人等に対して学習機会を拡大する観点から設けられた制度です。本大学院に開設されている特定の授業科目を履修して、一定の単位を修得することが出来ます。本大学院では、正規課程の大学院生の学習に妨げのない限り、選考の上、修士課程・博士前期課程・専門職学位課程設置の授業科目の履修を許可しています。なお、1年間に履修出来る単位数の上限は10単位です。

※商学研究科・農学研究科は未実施

聴講生制度

大学院聴講生制度は、科目等履修生制度と同様に、生涯学習の推進を図ることなどを目的として設けられた制度です。科目等履修生制度とは違い、単位を修得することは出来ませんが、大学院授業科目を聴講することが出来ます。

※先端数理科学研究科と国際日本学研究科は未実施

研究成果活用促進センター

本学では、研究成果および知的財産を民間企業や地域社会などに還元することなどを通して、社会貢献に寄与することを目的として、研究活用知財本部を設置しています。

研究成果活用促進センターは、研究活用知財本部の下に設置され、本学の研究成果に基づく産官学連携の支援、および研究成果を活用した起業支援を行っており、本学の研究成果活用を目指す教職員および大学院生などが審査を経て入居することが可能です。

教育職員免許状

修士の学位を有する者で所定の条件を満たした場合、中学校あるいは高等学校教諭の「専修免許状」を取得することが出来ます。本大学院において取得出来る専修免許状の教科は以下のとおりです。

■ 教育職員免許状の種類および教科

| 研究科 | 専攻 | 中学校の教科 | 高等学校の教科 |
|-------|--------------|------------|------------|
| 法 | 公法学 | 社会 | 公民 |
| | 民事法学 | 社会 | 地理歴史・公民 |
| 商 | 商学 | 社会 | 公民・商業 |
| 政 | 政治学 | 社会 | 地理歴史・公民 |
| | 経済学 | 社会 | 地理歴史・公民 |
| 営 | 経営学 | 社会 | 公民・商業 |
| 文 | 日本文学 | 国語 | 国語 |
| | 英文学 | 外国語(英語) | 外国語(英語) |
| | 仏文学 | 外国語(フランス語) | 外国語(フランス語) |
| | 独文学 | 外国語(ドイツ語) | 外国語(ドイツ語) |
| | 文芸メディア | 国語 | 国語 |
| | 史学 | 社会 | 地理歴史 |
| | 地理学 | 社会 | 地理歴史 |
| 臨床人間学 | 社会 | 公民 | |
| 情コミ | 情報コミュニケーション学 | 社会 | 公民 |
| 理 | 応用化学 | 理科 | 理科 |
| | 数学 | 数学 | 数学 |
| | 物理学 | 理科 | 理科 |
| 農 | 農芸化学 | 理科 | 理科 |
| | 農学 | — | 農業 |
| | 農業経済学 | 社会 | 公民 |
| | 生命科学 | 理科 | 理科 |
| 教養 | 教養デザイン | 社会 | 公民 |
| 先端 | 現象数理学 | 数学 | 数学 |
| | 先端メディアサイエンス | — | 情報 |
| 国際 | 国際日本学 | 外国語(英語) | 外国語(英語) |

教育訓練給付金制度

厚生労働省による、教育訓練給付金制度が下記の研究科専攻で適用されています。(2024年4月1日現在)

| 研究科 | 専攻 | 研究科 | 専攻 |
|-----|--------------|-----|--------|
| 法 | 公法学 | 農 | 農芸化学 |
| | 民事法学 | | 農学 |
| 商 | 商学 | | 農業経済学 |
| 政 | 政治学 | | 生命科学 |
| 営 | 経営学 | 教養 | 教養デザイン |
| 文 | 臨床人間学 | 国際 | 国際日本学 |
| 情コミ | 情報コミュニケーション学 | | |